

プロフィール



ソプラノ 西谷衣代

西川町出身。
東京芸術大学卒業、同大学院オペラ専攻修了。
在学中、芸大オペラの外部公演【ラ・ボエーム】ムゼッタ役に選ばれる。
大学院修了後は、著名な音楽家の殿堂である八ヶ岳音楽堂や、朝日新聞社主催のオペラなどで主役を務め、生まれ持った美声と品格ある舞台姿が好評を得る。宮本亜門演出オペラのアンダースタディに抜擢される。
海外の公演では、イタリアでのプッチーニフェスティバルに出演。高円宮久子様のご臨席を賜り、いけばなインターナショナルで演奏。

表参道カワイにてデュオリサイタルなど、様々な演奏会にも出演。

コンクール受賞多数。

近年は、中田喜直コンクール第一位、令和7年度奏楽堂日本歌曲コンクール女声最高位など、日本歌曲の分野で日本トップの評価を受けている。美声で情感の声色がある実力派ソプラノ歌手として、ますます活躍の場を広げている。

西川町で育った、今後も期待のソプラノ歌手。



ピアノ 一柳麻衣

母の手ほどきで3歳よりピアノを始める。
山形県立山形北高等学校音楽科を経て東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。
2001年の山形テルサでのソロリサイタルを皮切りに、国内外の演奏家との室内楽コンサート開催。
山形交響楽団とベートーヴェン協奏曲・仙台フィルハーモニー管弦楽団とプロコフィエフのピアノ協奏曲共演など精力的に演奏活動を行っている。

山形県立山形北高等学校音楽科、東北文教大学非常勤講師。一柳ピアノスタジオ講師として後進の指導にも力を入れている。ピアノを、故・藤澤孚、庄子香代子、一柳和男、渋谷るり子、金井裕、笠間春子、河邊亮子、須田真美子、鷺見加寿子の各氏師事。たびたび渡独しJ・フォルクマン氏のレッスンを受ける。